

2. 模型を活用した普天間飛行場跡地における原風景イメージの作成

(1) 原風景模型の作成について

1) 原風景模型作成の背景・目的

普天間飛行場跡地においては、かつて水系・緑地・地形などの自然環境とのかかわりを大切にしながら、集落での生活や、田畑での耕作、御嶽等での祭祀行事など、先人たちの暮らしがあった。しかしながら、基地として接収・改変されたことで、その生活・生業や自然環境は失われた。

跡地利用を検討するにあたり、その先人たちの暮らしを理解し、土地利用に関する知恵や、空間構成などを継承していくという視点も重要であると考えられる。

したがって、基地整備による改変前の地形、土地利用、集落構成、生活・生業を視覚的に確認し、跡地利用における土地利用のあり方、公園・緑の配置やあり方、歴史・文化資源の保全・活用のあり方、さらには景観形成に関する考え方の検討材料とすることを目的として原風景模型を製作する。

また、模型を地域住民との話し合いに活用するなど、旧集落の遺跡等をどの様に利用していたのか、新たな発見や住民相互の確認を通して、跡地利用の検討に住民意見を活かしていく。

2) 原風景模型作成方針

① 模型作成に向けた基本的考え方

模型作成に向けた基本的な考え方を以下に示す。

- 馬場、闘牛場、井泉など、人が集まる共有空間や御嶽、殿などの祭祀空間を表現する。
- 範囲については、東西方向に縦長にして集落を挟む両端の地形を含める。
- スタディ模型として象徴的な部分をデフォルメしたものとする。
- 地形の起伏は1：2（ヨコ：タテ）とし、水系や御嶽の森、集落周辺にある緑地等を表現する。

② 模型での表現で留意すべき事項

- 御嶽、殿を基本的に捉え、墓地、山林、田畑の違いを表現する。
- 道路の方向、集落の向きを表現する、(風の通り方が理解できるような表現)。
- 御嶽の緑地、農地内緑地、西側斜面緑地を表現するが、特に、御嶽を包含する緑地については目立つように表現する。
- 神道、メーヌミチ等集落の象徴的な道を表現する。
- 屋敷の表現については、ノロ殿内、殿（トゥン）など、祭祀にかかわる建築物とその敷地、番所や学校、マチグワー、サーターヤーなどの生活とかかわりの深い公共施設を強調する。
- 馬場、闘牛場など村の行事に係る空間は強調する。
- 並松街道については、シンボル空間として可能な限り丁寧に表現する。

- 井泉については、ウブガーや若水汲みに利用される湧水を強調する。
- 河川。水路等水系は一目で視認できるように表現を工夫する。
- クムイについては、共同クムイを強調する。
- 西側のグスク時代、先史時代の遺跡についても、赤枠等で表現する。
- 省略すべきものは削る（詳細に表現しない）。

3) 原風景模型作成の手順

①原風景模型の年代設定

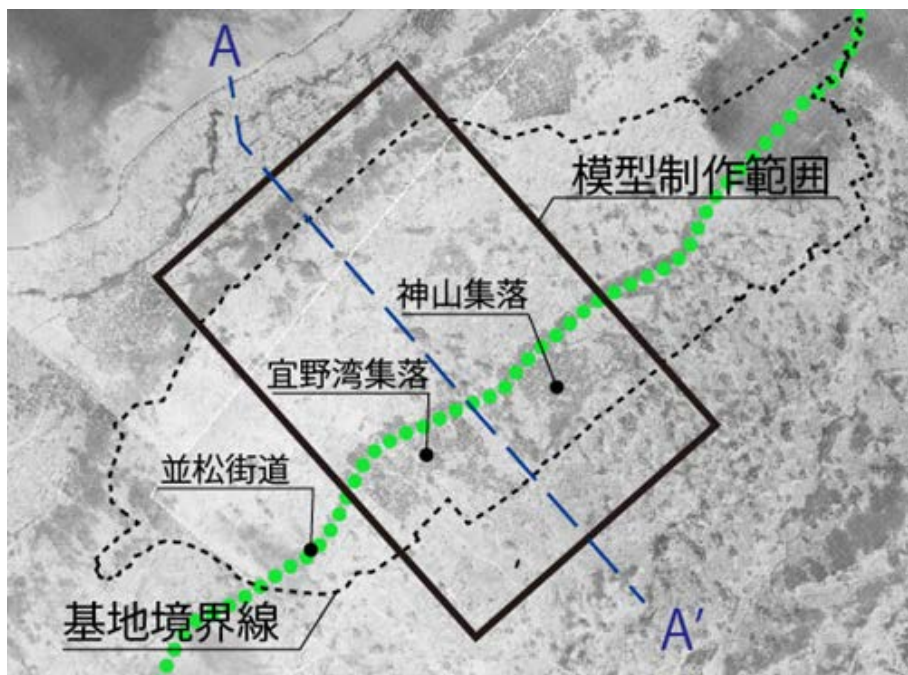
米軍撮影の航空写真を基本に原風景模型を製作するため、土地利用状況、集落の状況等は1945年1月時点の基本とする。

②原風景模型の基図について

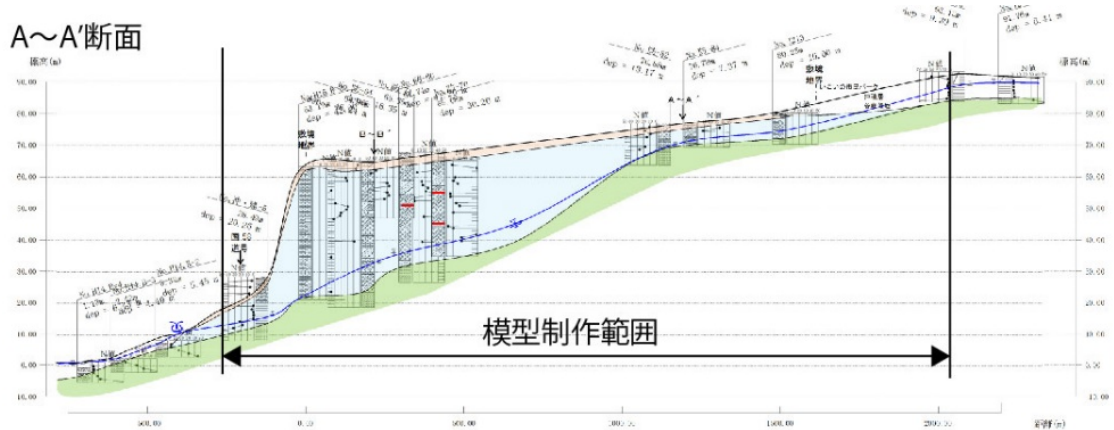
模型の基図については、1948年（昭和23年）に米軍が作成したスケール1/4,800の地図（AMS製L893図）を利用する。当該地図は集落接收後ではあるが、地形が詳細に表現されており、基地整備による地形の改変が比較的進んでないことから、模型制作に適当であると考えられる。

③原風景模型制作範囲について

模型の範囲は、宜野湾古集落及び神山古集落を中心とした、並松街道、抱護林、水系、御嶽や湧水（カー）、墓、馬場、農地、池など、先人たちの暮らしと深くかかわる要素を表現可能な範囲で、微地形も目視できるスケールとする。また、長辺を東西方向とし、両側の丘陵地を表現する。したがって、スケールは1/750、長辺2,700mm×短辺2,000mmとする。



図IV-5 模型作成の範囲



図IV-6 模型作成範囲中央部の想定断面図

④ 模型作成の資料等

原風景の空間構成要素、土地利用状況を把握するため、以下の資料を活用する。

- ① 1945年1月3日撮影の米軍航空写真（沖縄県公文書館所有）
- ② 「普天間飛行場内遺跡地図（中間報告）」沖縄県教育委員会・宜野湾市教育委員会
- ③ 「ぎのわん 字宜野湾郷友会誌」字宜野湾郷友会
- ④ 「神山誌」字神山郷友会
- ⑤ 字宜野湾旧集落模型製作に向けた基礎調査報告書」字宜野湾郷友会
- ⑥ 「宜野湾市史」宜野湾市教育委員会
- ⑦ 重要文化財保存整備基本構想作成業務 [I]、[II]、[III] において整備された GIS データ

上記のほか、適宜、写真等各種資料を活用する。また、制作にあたっては、郷友会会員参加型で進め、往時の生活様式や街並み風景などを聞き取るとともに、遺跡類の保全・活用のあり方の意見集約を行う。

⑤ 模型地形の縦横比について

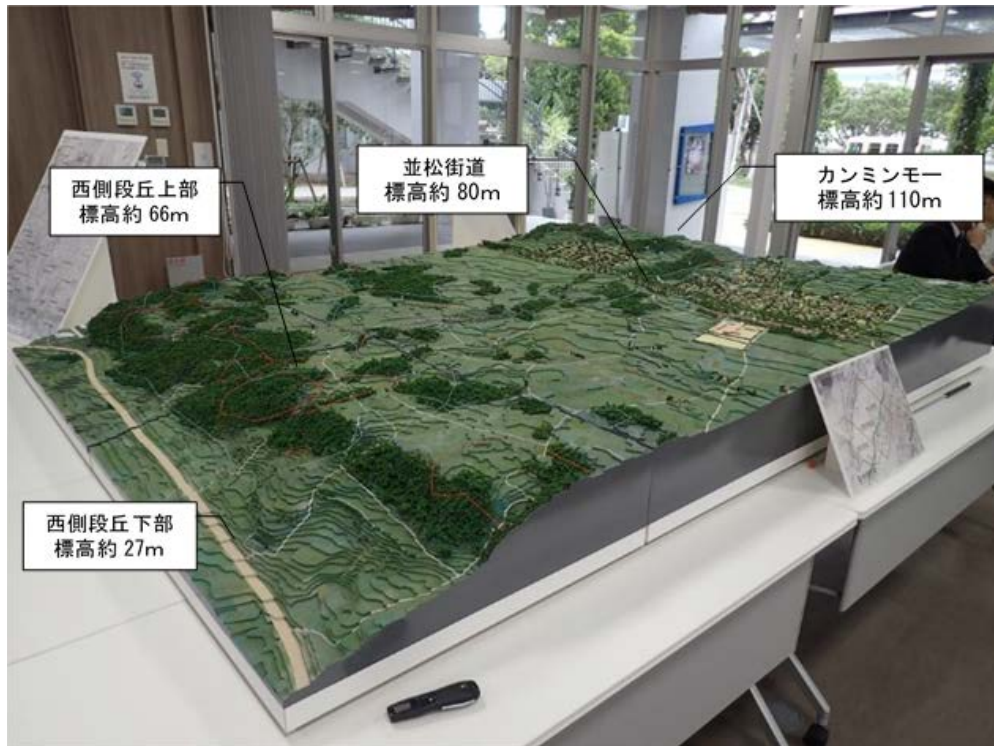
地形の高低差を強調させるために、地形模型の垂直縮尺は平面縮尺の2倍とする。



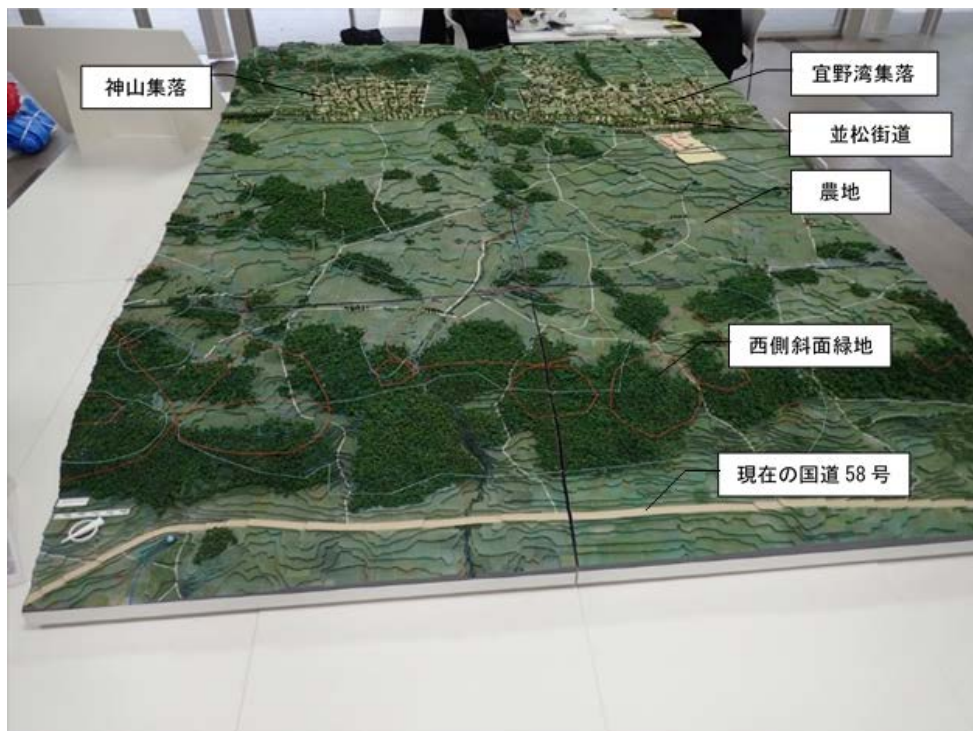
図IV-7 模型作成の基図として作成した遺跡分布図

4) 原風景模型

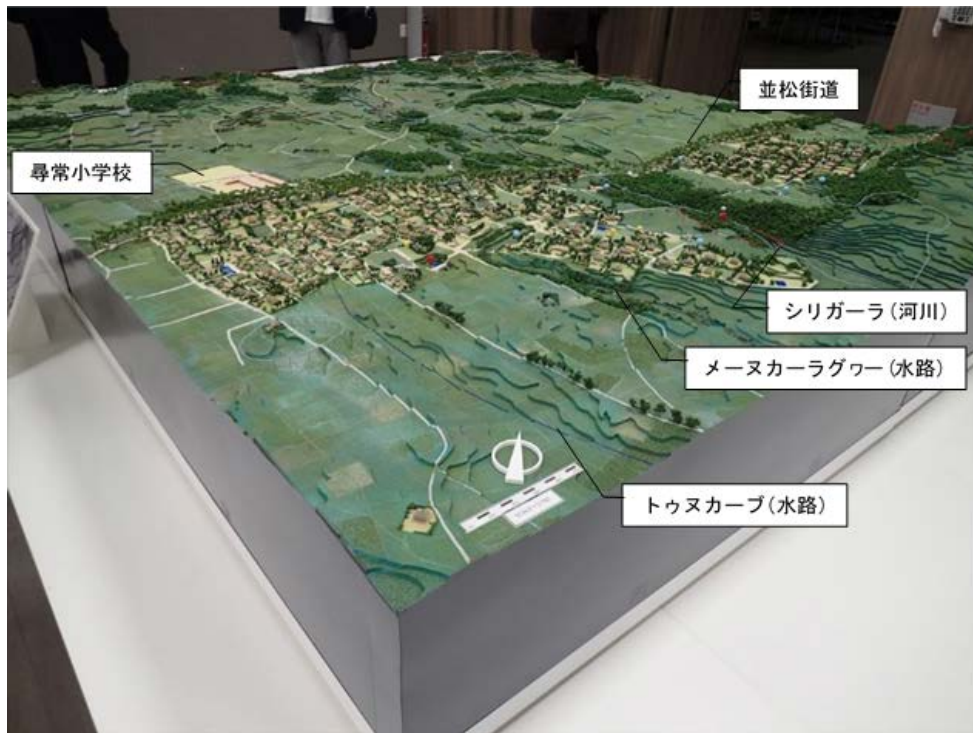
完成後の原風景模型の写真を以下に示す。



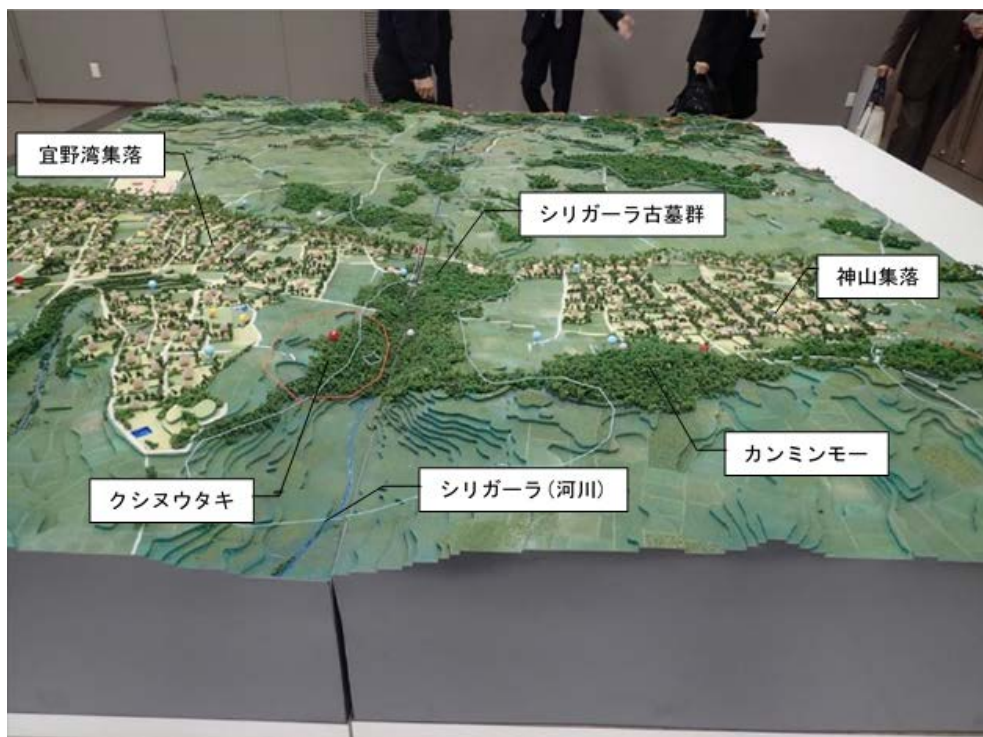
写真IV-1 模型全体①(西側より撮影)



写真IV-2 模型全体②(北西側より撮影)



写真IV-3 模型全体③(南側より撮影)



写真IV-4 模型全体④(南東側より撮影)

3. 跡地利用に関する機運の醸成を図る催しの提案

(1) 県民フォーラムの開催提案

1) 開催目的

普天間飛行場跡地利用に関するこれまでの取組みを広く県民に知ってもらい、跡地利用に関する気運を醸成するとともに、県民の跡地利用に関する提案・意見を聴取する場を多数設ける。

特に、過年度作成したPVやVRなどは、跡地利用をイメージしやすく、多くの県民に見てもらえる機会を設けることで、今後の取組みへの関心が高まることが期待できる。また、水系アクリル模型や本年度制作する原風景模型等展示・解説し、跡地の自然環境や歴史・文化への関心も高まり、より具体的な意見の聴取が期待できる。

2) 講演内容の検討

普天間飛行場跡地利用の配置方針及び配置方針図の更新に向け、地権者や周辺地域住民等にとって、より関心の高いテーマであり、「中間取りまとめ」以降、議論を深化させてきた「自然環境・歴史文化資源等の保全活用（普遍的なポテンシャル）」に関する内容及び沖縄の新たな振興拠点・国際交流拠点として、県民が期待しているテーマであり、今後、議論を深化させていくべき「普天間飛行場跡地利用に期待される新たなポテンシャル」に関する内容とする。

普天間飛行場跡地利用に活用すべき
普遍的なポテンシャル

普天間飛行場跡地利用に期待される
新たなポテンシャル

【基本的趣旨】

地権者及び地域住民が関心の高い「自然環境・歴史文化資源の保全活用」に関する講演と、今後の県全体に影響を及ぼす跡地利用における新たなポテンシャルの創出に関する講演とすることで、未来志向のフォーラムとする。

基調講演「普天間に残る資源の保全・活用方針」

過年度までに調査されてきた自然環境資源や歴史文化資源に関する報告及び普天間飛行場跡地利用における資源の保全・活用方針に関する講演を行うことで、地域への愛着が醸成され、地元の各種団体や地域住民等との協働のまちづくりを推進することが可能であると考えられる。

パネルディスカッション「普天間の資源と新たな可能性」

西普天間住宅地区跡地と連携した国際医療拠点の展開やアジアのダイナミズムを取り込む国際振興・国際交流の拠点形成等、普天間飛行場跡地の新たな可能性に関する内容は、県民の跡地に関する機運を醸成することが可能であると考えられる

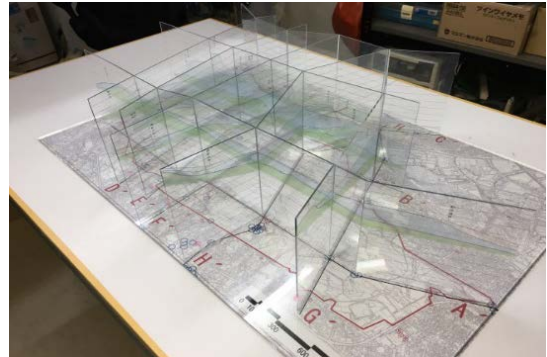
3) これまでに作成したコンテンツの展示・放映コーナーの設置

過年度までの成果であるPVやVR、模型等のコンテンツを展示、放映することで、今後の取り組みへの関心が高まることが期待できる。また、各コンテンツ内容に関するアンケート調査を実施することで、幅広い参加者から多角的な意見を得ることが期待できる。

展示・放映するコンテンツ	意見聴取内容
1. 原風景模型の展示・解説	戦前の集落における人々の暮らしから、大切にされていた場所を認識してもらい、まちづくりの参考となる <u>空間構成要素</u> についての意見を得る。
2. 水系アクリル模型及び自然環境に関するパネル展示	跡地における自然環境資源について理解を促し、 <u>今後の土地利用</u> や <u>環境共生のまちづくり</u> についての意見・提案を得る。
3. VRを操作できるようなブース	跡地利用計画（案）の内容及び未来の街のイメージを視覚的に認識してもらい、跡地の <u>将来像</u> についての意見を得る。
4. 平成25～27年までに作成したPVの放映	



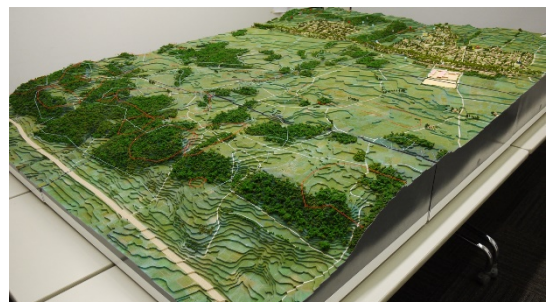
パネル展示(H26 実施)



水系模型(H27 作成)



プロモーションビデオ(H25～27 作成)



原風景模型(H28 作成)

4 今後の情報発信策の具体化

県民フォーラムや「まちま〜い」などイベントの開催告知・報告や平成 27 年度版の P VなどをHP上で掲載し、跡地利用の実現に向けた取組状況を幅広くPRすることを旨的とする。

(1) 県内外・国外へ情報発信するホームページコンテンツの更新

1) 「PV VR編 Vol.3 北側エリア」コンテンツの更新

【TOPページ】

The screenshot shows the 'Future Vision' page for the northern area of the former Ryukyu Airfield. Key updates highlighted in red include:

- 北側エリアの画像に差し替え** (Replacement of the northern area image): A new VR image of the northern area is shown in a red box.
- 北側エリア文言追加** (Addition of text for the northern area): A new text block for the northern area is added, with a red box around the '公開中!' (Now Open!) status.
- 北側エリア公開情報追加リンク先: VRページ** (Addition of public information link for the northern area: VR page): A new link is added to the 'お知らせ' (Notice) section, pointing to the VR page.
- 北側エリアの画像に差し替え** (Replacement of the northern area image): A second red box highlights the updated VR image in the '未来のまちイメージ VRアニメーション' (Future town image VR animation) section.

【VRページ】

北側エリア
リンク先: Youtube公式動画

北側エリアを追加

中央エリアとして
整理

2) Google アナリティクストラッキングコードの埋め込み

HPのアクセス数の分析の実施するため、全ページにGoogle アナリティクスのトラッキングコードの埋め込みを行う。

【全ページ】

```

27 <link rel="SHORTCUT ICON" href="http://www.pref.okinawa.lg.jp/favicon.ico">
28 <script type="text/javascript" src="/shared/site/js/jquery.js"></script>
29 <script type="text/javascript" src="/shared/site/js/gd.js"></script>
30 <script type="text/javascript" src="/shared/site/js/setting_head.js"></script>
31
32
33 <!-- ↓futenma -->
34 <link rel="stylesheet" type="text/css" href="shared/css/style.css" />
35 <!-- ロールオーバー -->
36 <script type="text/javascript" src="shared/js/smartRollOver.js"></script>
37 <!-- スライドショー -->
38 <link href="shared/css/image_navigation.css" rel="stylesheet" type="text/css" />
39 <script type="text/javascript" src="shared/js/jquery.js"></script>
40 <script type="text/javascript" src="shared/js/jquery.imageNavigation.js"></script>
41 <script type="text/javascript">
42
43     var $j71= jQuery.noConflict(true);
44     $j71(function(){
45         $j71("#image-navigation").imageNavigation({
46             time:4000,
47             animationTime:500,
48             rolloverTime: 0,
49             rolloutTime: 500
50         });
51     });
52 </script>
53 <!-- ↑futenma -->
54
55 <script type="text/javascript" src="/shared/site/js/ga.js"></script>
56
57
58 <script>
59 (function(i,s,o,g,r,a,m){i["GoogleAnalyticsObject"]=r;i[r]=i[r]||function(){
60 (i[r].q=i[r].q||[]).push(arguments)},i[r].l=1*new Date();a=s.createElement(o),
61 m=s.getElementsByTagName(o)[0];a.async=1;a.src=g;m.parentNode.insertBefore(a,m)
62 })(window,document,"script","https://www.google-analytics.com/analytics.js","ga");
63 ga("create","UA-82578800-1","auto");
64 ga("send","pageview");
65 </script>
66
67 </head>
68
69 <body class="format_free">
70 <script type="text/javascript" src="/shared/site/js/setting_body.js"></script>
71 <div id="tap_wrapper">
72 <noscript>
73 <p>このサイトではJavaScriptを使用したコンテンツ・機能を提供しています。JavaScriptを有効にするとご利用いただけます。</p>
74 </noscript>
75 <div id="tap_wrapper2">
76 <div id="tap_wrapper3">
77 <p><a href="#tap_honbun" class="skip">本文へスキップします。</a></p>
78
79
80 <!-- ↓沖縄共通ヘッダー -->
81 <div id="tap_header">
82 <div id="tap_hlogo">
83 <p><a href="/index.html"><span>沖縄県</span></a></p>
84 </div>
85 <div id="tap_target">

```

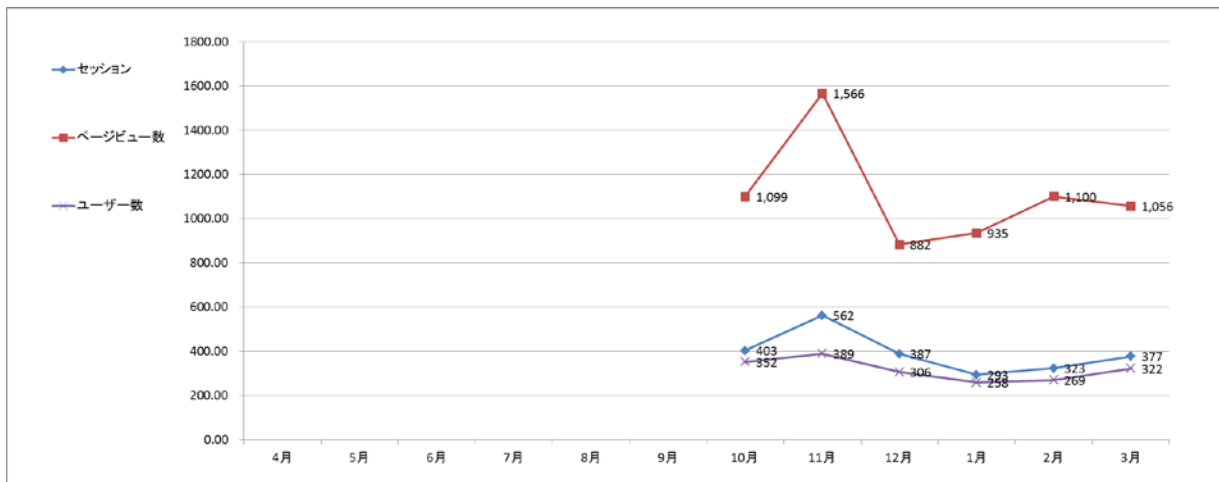
Googleアナリティクス
トラッキングコードの埋め込み

3) アクセス解析結果

Google アナリティクスを使いHPのアクセス解析を行った。月平均約 300 名のユーザーが来訪し、約 1,000 ページビューがある。1 ユーザー当たり約 3 ページを閲覧している。アクセス数が多いのは、TOP ページで次にVR ページである。

表IV-2 月別アクセスログ等

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
セッション							403	562	387	293	323	377	2,345
ユーザー数							352	389	306	258	269	322	1,896
ページビュー数							1,099	1,566	882	935	1,100	1,056	6,638
ページ/セッション							2.73	2.79	2.28	3.19	3.41	2.80	2.87
訪問時の平均滞在時間							0:02:04	0:02:55	0:02:07	0:02:31	0:03:13	0:02:32	0:02:34
直帰率							47.89%	31.67%	45.48%	45.05%	37.77%	46.68%	42.42%



【用語解説】

セッション: アクセスユーザがサイトに流入してから離脱するまでの一連の ページ遷移のことをセッションと呼びます。

ユーザー数: 指定した期間にサイトにアクセスしたユーザーの数です(同じユーザーは 1 回だけカウントされます)。

ページビュー数: 閲覧されたページの合計数です。同じページが繰り返し表示された場合も集計されます。

ページ/セッション: 1セッションあたりのページビュー数です。1回あたりに何ページを閲覧をしたのかを判断します。

訪問時の平均滞在時間: 1セッションあたりの平均滞在時間。

直帰率: 1 ページだけを閲覧した訪問数(ランディング ページでサイトを離脱したユーザーの訪問)の割合です。

表IV-3 ページ別ページビュー数

ページ名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
◆トップページ /futenma-mirai/index.html							523	490	396	398	438	503	2,748
◆基地が返還される /futenma-mirai/001.html							88	122	63	84	103	110	570
◆まちがつながる /futenma-mirai/002.html							94	123	65	87	131	93	593
◆緑の中のまちをつくる /futenma-mirai/003.html							52	97	45	71	82	74	421
◆人々が集まるまちができる /futenma-mirai/004.html							84	103	55	65	97	69	473
◆未来のまちイメージVR /futenma-mirai/005.html							127	114	72	87	160	114	674
◆県民の声 /futenma-mirai/006.html							32	29	15	22	26	35	159
◆関連リンク /futenma-mirai/007.html							7	8	3	13	22	12	65
◆中南部都市圏駐留軍用地跡地利用計画広域構想 /futenma-mirai/008.html							24	18	15	35	23	22	137
◆跡地利用に伴う経済効果 /futenma-mirai/009.html							18	31	8	23	18	17	115
計							1,049	1,135	737	885	1,100	1,049	5,955

4) 「普天間飛行場 未来予想図 ENGLISH ページ」の制作

全体計画の中間取りまとめ(英語版)、中南部都市圏駐留軍用地跡地利用広域構想(英語版)を公開するため、普天間飛行場 未来予想図HP内にENGLISH ページを作成する。

【ENGLISH ページ】

沖縄県
OKINAWA PREFECTURE

観光・移住 事業者 子どものページ 特選提供資料 Foreign Language

検索 | 検索について | 組織で探す | 文字サイズ・色合い変更

ホーム 暮らし・環境 健康・医療・福祉 教育・文化・交流 産業・仕事 社会福祉 観光情報 基地

動く! 普天間飛行場跡地未来予想図
みんなで考え、動き出している計画の様子を動画でご覧いただけるサイトです

TOP ページ 計画のポイント [全体計画の中間とりまとめ] 未来のまち イメージVR まちま〜い 飛民の声 関連リンク ENGLISH (English) 中南部都市圏駐留軍用地跡地利用広域構想 跡地利用に伴う経済効果

"Interim Report of Overall Plan" for Site Utilization Plan of MCAS Futenma

(Aerial photo of MCAS Futenma)

Regarding the site utilization of MCAS Futenma, Okinawa Prefectural Government and Gaoowan-city have jointly formulated "Basic Policy for Site Utilization of MCAS Futenma" (in February 2006) and "Action Plan for Formulating Site Utilization Plan of MCAS Futenma" (in May 2007). Based on these, we have conducted a joint survey by the prefectural government and the city, cultural property survey by the city, natural environment survey by the city and consensus building among involved parties.

Okinawa Prefectural Government also formulated wide-area frameworks such as "Okinawa 21st Century Vision" Basic Plan" (in May 2012) and "Wide-Area Framework for Site Utilization of the Former U.S. Military Bases in Central and South Okinawa Urban Areas" (in January 2013).

In April 2012, "Act on Special Measures Concerning Promotion of Effective and Appropriate Use of the Lands in Okinawa Prefecture Previously Provided for Use by Stationed Forces" came into force, which prescribes the central government's obligation concerning pre-return inspection and creation of advance acquisition system of the land. With the legislation in place, it has become easier for planned items to be materialized.

"Interim Report of Overall Plan" is summarized as an intermediate result toward the formulation of the site utilization plan based on the wide area framework and the results of the efforts so far. It is assumed that we will update the plan while listening to opinions of prefectural citizens, landowners and others, also while clarifying the planning condition by the on-site investigation.

PDF "Interim Report of Overall Plan" (English version) 5.33MB

On the publication of "Wide-Area Framework for Site Utilization of the Former U.S. Military Bases in Central and South Okinawa Urban Areas" (January, 2013)

(Aerial photo of former USMC Camp (1960s)) *(Aerial photo of former USMC Camp (1960s))* *(Aerial photo of Okinawa Air Station)*

(Aerial photo of former USMC Camp (1960s)) *(Aerial photo of former USMC Camp (1960s))* *(Aerial photo of Okinawa Air Station)*

With support from relevant municipalities, landowners' associations and others, Okinawa Prefectural Government has discussed the utilization of the returned land from a cross-regional perspective since FY2010 and compiled "Wide-Area Framework for Site Utilization of the Former U.S. Military Bases in Central and South Okinawa Urban Areas" in January, 2013 which shows a direction of coordinated use of the six former U.S. military facilities.

The Wide-Area Framework is designed to readjust the urban structure, enhance the city function, and build a city with a million residents which leads to the development of the entire Okinawa by recognizing the mid-south metropolitan area as a single entity, utilizing the characteristics of each site, and cooperatively developing the area by sharing the roles from a broad regional perspectives.

PDF Wide-Area Framework for Site Utilization of the Former U.S. Military Bases in Central and South Okinawa Urban Areas (English version) 10.57MB

関連リンク

沖縄県「基地」 沖縄県「普天間飛行場の跡地利用に向けた「全体計画の中間取りまとめ」」 宜野湾市「市政情報・基地関連情報」

沖縄21世紀ビジョン

Copyright © 普天間飛行場跡地 未来予想図 All Rights Reserved.

ページの先頭へ戻る

サイトマップ お問い合わせ 携帯サイト 県庁へのアクセス 庁舎案内 リンク集

サイト利用規約 | RSS利用案内 | 個人情報保護方針 | フェアアクセスポリシー

沖縄県庁 〒900-8570 沖縄県那覇市泉崎1-2-2 電話(代表):098-866-2333
Copyright © Okinawa Prefectural Government. All Rights Reserved.

5) 「字宜野湾・字神山まちない」ページの制作

平成28年12月2日(金)に実施した“宜野湾まちない”について、取材を行いHPにて、地域に残る湧水、旧道、地形、遺跡等について広く公開することを目的とする。

【まちないページ】



6) TOPページ他のメニューの見直し

ENGLISH ページ、まちまーいページの追加に合わせて、TOP ページ他のメニューの見直しをし、ユーザーの導線の改善を図る。

【TOPページ】



【その他全ページ】

